

# いぶりの商業

胆振の概況 2022

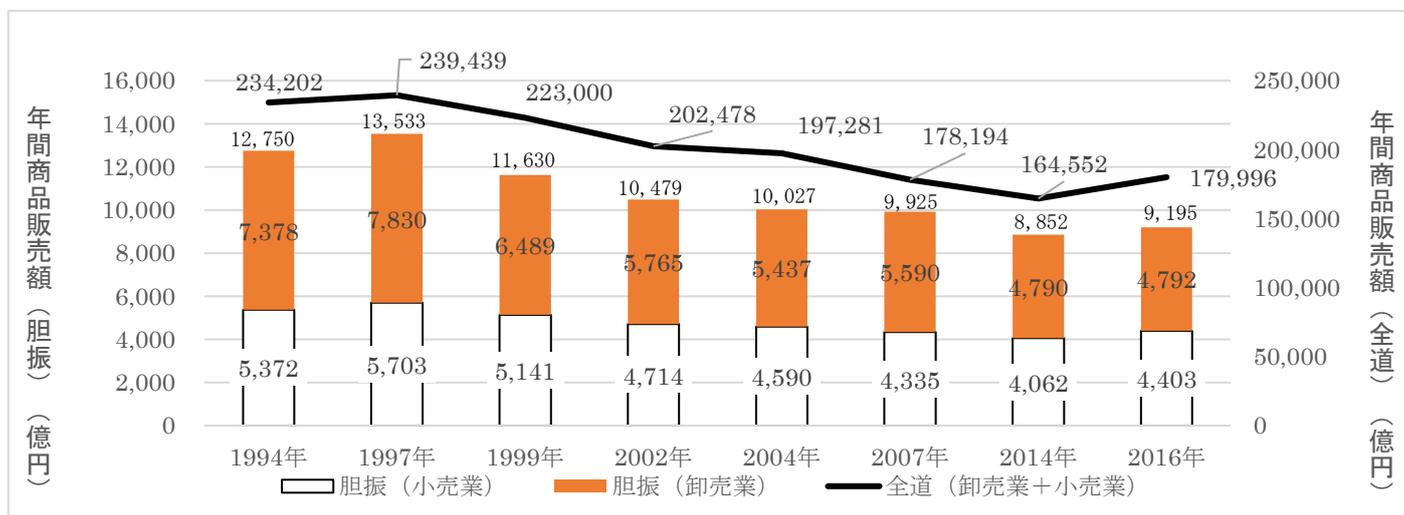
- 胆振の商業は、室蘭市や苫小牧市を中心に発展してきました。
- 卸売業の中心は室蘭市及び苫小牧市で、管内の卸売商品販売額の約9割を占めています。また、小売業においては、苫小牧市、室蘭市、登別市及び伊達市に大型店舗が集まっており、4市の小売商品販売額の合計は管内の約9割を占め、1994年には712億円あった町での販売額が2016年には461億円となり、胆振管内全体の商品販売額の減少率が18%であるのに対し、町では35%となっています。また、管内にはスーパーがない自治体もあるなど、地元で買い物が難しい地域もあります。
- 商品販売額については人口の減少や高齢化の進展とともに全道的に減少してきており、胆振管内においても同様に1997年を境に減少が続いています。
- また、中心市街地や地域の商店街は、郊外への大型店舗の相次ぐ出店などによる集客力の低下や空洞化が進んでおり、さらに近年は新型コロナウイルス感染症や世界的なエネルギー・食料品価格の高騰の影響を受けて厳しさが増している中、地域ではプレミアム付商品券を発行するなど域内の消費循環を図っています。また、それぞれの商店街では、集客力を高めるため、道の地域事業者連携型販売促進等支援事業を活用し、空き店舗の活用や工夫を凝らしたイベントの開催、各商店街が連携した取組を実施するなど、魅力ある商店街づくりに向けた取組が活発化しています。

## ◎市・町別商品販売額（小売）



(平成6年(1994年)商業統計調査、平成28年(2016年)経済センサス活動調査)

## ◎年間商品販売額の推移



(平成26年(2014年)まで商業統計調査、平成28年(2016年)経済センサス活動調査)

## ◎地域事業者連携型販売促進等支援事業の取組状況（胆振管内2022年度）※延べ団体数

※商店街振興組合や商工会等が実施する、感染防止に配慮した販売促進活動や新たな事業展開に要する経費の一部を補助

- ・ 買い物客・飲食店利用者を対象とした抽選会 10 団体
- ・ イルミネーション、ライブイベント、ビアガーデン等の開催 9 団体
- ・ 商店街パンフレット、飲食店マップの作成 8 団体
- ・ ECサイト構築 1 団体